



お客様の夢を希望へ、 希望を製品へ、そして進化へ

あいさつ
会社の歳時記
技術の時間
ちょっとコーヒータイム

Vol.21

(有)今泉大伸



〒441-3131

愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28

:0532-41-8282

FAX:0532-41-8297

E-mail info@imaizumidaishin.co.jp

http://www.imaizumidaishin.co.jp

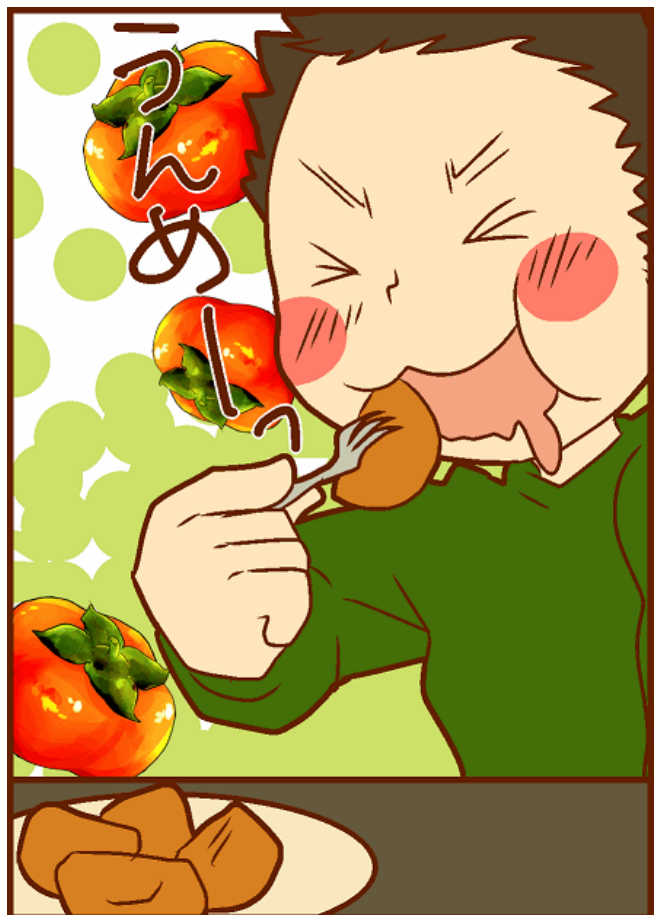
あいさつ

このたびの東北地方太平洋沖地震災害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

ホームページのリニューアルの為に3ヶ月ほどニュースレターをお休みさせて頂きました。(ホームページの方は先日リニューアルし、アップ致しましたので御覧いただければ幸いです)さて、夏も過ぎ、みのりの秋になりました。私も大好きな柿をうれしくほおばっております。

世間では中国との一件で経済が低迷していると聞きます。みなさまはどうですか？

これからまたニュースレターをお客様にお届け致しますので、よろしくお願いたします。<(_ _)>



会社の歳時記

先日、お客様より下水道管の撤去のための cutter を製作してほしいというご依頼がありました。

材質は、SCM435にて製作をするのですが、なんと注文の納期が一週間前倒し...！

それいそげということで慌てて着手しましたが、加工がこれまた複雑でして、結局AM4:00頃に終わりました。

このような加工は1つの順番を間違えてしまうと、もうその後の加工が出来なくなってしまうものもあるため、とにかく加工手順を間違えないようにすることが大切です。

その為に「これは今、早くやりたいなー」と思っても、それができなかつたりで気を揉みました！



また、お客様においても官庁の審査がありますので早くして欲しいとのことで、とにかくもう時間との戦いでした...

そして、なんとかお客様には納期通りに納めることができました。

本当に仕事って難しいことがありますよね！！



「変化は少しずつ」

NHKスペシャル「メイドインジャパン逆襲のシナリオ」の番組を見て、本当に色々な面でかじ取りが難しくなっているなあと感じております。

昔、電卓戦争で勝ち組であったシャープが！！ 私も「プロジェクトX」や「電子立国 日本の自叙伝」において逆境の中で液晶を開発し、

当時の「カシオミニ」と熾烈な戦いがあったことを覚えています。

でも、私たち中小企業でも、大企業でも、今なにをしてよいのか本当にわからない時代になってきました。

また変化しようと思っても、すぐに結果はでません。



早くても3ヶ月、遅ければ1年～2年かかる時もあります。

だからといって現状のままでよいかというと、少しずつ変化させていかなくてはならないと思っております。

当社においても小さいですがISOの取得に動いたり、ホームページをリニューアルしたり、

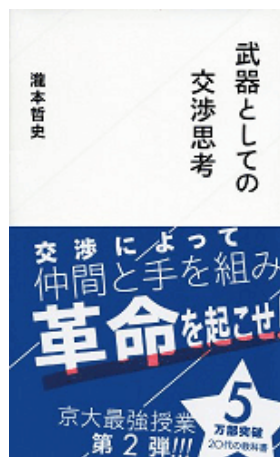
オリジナルの商品の開発をしたりと、思いつくことを行っております。

今は結果は出ません。しかし、常に前向きに、今どうしたらよいかを考えて動いているつもりです。

「変化は少しずつ!!」私たちのできる範囲で変化していかないと、今行動しております。

ちょっと コーヒータイム

最近、おもしろい本に出会いました。
本の題名は「武器としての交渉思考」
瀧本 哲史・著。この本は京都大学の
講義にも使われているそうです。



「武器としての交渉思考」
瀧本 哲史・著

内容はというと、交渉するための思考法と思ってよいと思います。

詳しい部分はぜひ本を読んでいただいて判断していただくとして、どうしても私たち技術の者は、自分の考えを押しどころがあります。

それは、安全性を主とする考え方がベースにあります。

しかし、お客様及び使われる方は、その点に関しましてはもっと違った視点を持っていますよね!!

営業の方はその部分において、お客様と技術(メーカー)との間で苦しむのではないのでしょうか?

技術は技術だけではなく、営業としての視点を持った考え方はやはり必要なのだと思います。

しかし、なかなかその点を変えるのは難しいのです…。

けれども、やっぱり学生さんにもその考え方を教えるだけあって、その点の考え方の教え方は解り易く、とても上手いと感じました。

私自身もそうなのか~と感心し、考え方を考えるヒントを頂きました。

機会がありましたら、ぜひぜひ一度読んでいただけたらと思います。

人にはそれぞれ思考のレベルがあると思います。(私自身は高い方ではないですが(+_+))

その思考のレベルに合う、考え方に沿った本と出会うことによって、より一歩上に上がっていきけると思います。

それは大学の本を読んでわかる人と、絵付きの本でわかる人の違いがあるように。

ちょっとそのようなことを考えるきっかけになりました。

